

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ハッピーテラス富田教室			
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日 ~ 2024年 12月 25日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	30	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	2024年 12月 1日 ~ 2025年 1月 25日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	3	(回答者数)	3
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 1月 29日			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	部屋がいくつかあるので、時間帯によって、利用者のニーズに合わせて活用ができる。	・宿題コーナー、遊びコーナー等内容によりスペースを分ける工夫をしている。 ・児発と放dehyでその日の利用者人数によって合同で行ったり、臨機応変に対応している。	活動内容や、時間帯によってコーナーをつくり、利用者様のニーズに合うようにしていく。
2	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている。	・利用者様のトレーニングや余暇時間の様子を支援記録に記入しています。 ・記録の書き方の中で分かり易さと具体性を大切に行っています。	毎日の振り返りや、会議の中で支援の検証の時間をよりつかっていく。
3	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っている。	注意して見守る必要がある生徒さんがいる際、こうしていこうと話し合い支援しています。	毎日確実に、個別支援計画の短期目標を読み合わせし、支援を行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパー・バイトや助言や研修を受ける機会を設けているか。	今年度、児童発達支援センター主催の研修に参加しています。	支援を行う上での支援方法のアドバイスを今後もいただけるよう研修に参加していく。
2	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレン特訓・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているが、参加人数が少ない。	周知が不足していると思うので、周知の方法を検討したり、企画の回数を増やす。	児童発達、小学校、中学校、高校の利用者様がいるため、その年齢ごとに知りたいことをアンケートを取る等して把握し、研修に参加いただく。
3			